

穂高幼稚園 「み~つけた!」

穂高幼稚園では代々、大切にしている「3つの灯」があります。その1つに「夏の夜のまつり」で、子どもたちが作った提灯を灯します。今年度は安曇野市制20周年。“安曇野”の四季や文化をテーマとして、コーナーを作り、親子で夏の夜のまつりを楽しみました。



幼稚園に受け継がれる
すずらん灯 のやさしい
光に照らされて、親子で
盆踊りを楽しみました。



安曇野を見守る『光城山』
春には桜の道が彩ってくれます。



子どもたちは大事な灯をともしたちょうちん
を持って、「ほ~たるこい、やまみちこい…」
ゆっくりと歩きました。



安曇野の景色に、わさび田と川は
欠かせない存在です。

ジャングルグローブには、秋の装いが…。
色づく木々をイメージしました。



角度によって水面に映る水鏡。
この下には水が張っており、水面に映る
景色を親子で楽しみました。

安曇野に伝わる『泉小太郎伝説』
諸説ありますが、親子でこの地の昔話を知るきっかけ
となったようです。地域の文化に触れながら楽しむこと
ができました。



和紙に描いた子どもたちの絵を
ライトアップしました。光が当たって、
幻想的な雰囲気味わえます。



子どもたちの作品を
スタンドグラス風に飾りました。



そのほかにも、ペットボトルタワーや瓶のキャンドルの
灯りが夏の夜を楽しむ親子を照らしてくれました。